

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Goldfajn中銀総裁が3月に期日を迎えるスワップのロールオーバーを実施するかどうかは、「マーケット環境次第である」との見方を31日に示したことで取引開始直後は3.16台前半までレアル売りが優勢となつたが、昨日開催されたFOMCが特段サプライズなく終わったことを受けて、引けにかけてはややドル売りが進行。3.12台後半で取引を終えた。1月31日—2月1日の日程で開催されたFOMCでは、大方の予想通り、政策金利が0.50—0.75%に据え置かれると共に、トランプ氏の大統領就任以降、「個人及び企業の信頼感が強まっている」との見方が示された。声明文では、「消費者と企業のセンチメントを示す指標は最近改善された」と指摘した他、「労働市場は一層力強さを増した」とし、インフレ率が中期的に2%に上昇していくとの見通しを示した。但し、今後の追加利上げのペース・時期については言及されておらず、基本的には、トランプ大統領の今後の政策を見極める、とのスタンスにある。

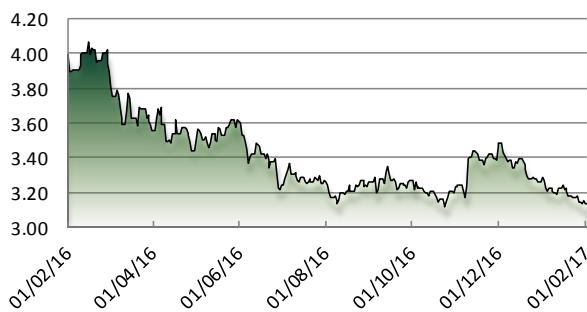
Meirelles財務相はサンパウロで開催されたイベントの後、記者団に対して、「来週、倒産法の改正を含む、経済政策を公表する」と発言。また、①2017年の政府成長率見通しを3月までに公表する、②経済は今年改善する見込みで、第1四半期にはリセッションから脱却する、③インフレ目標値の変更は中銀の管轄であり、具体的なコメントをする立場にない、との見解を示した。

マーケットデータ

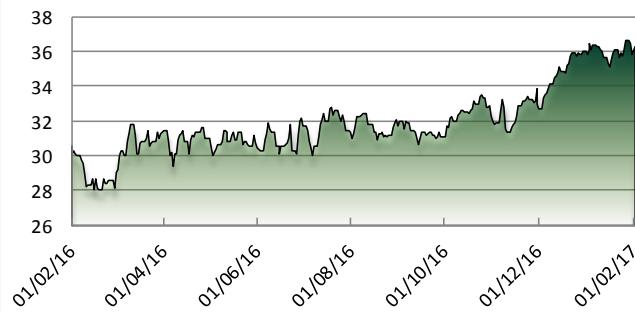
Indicator	Unit	1月31日	2月1日	前日比	12月29日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.1486	3.1281	-0.0205	3.2538
	対円	JPY	35.82	36.20	+0.38	35.82
	対ユーロ	BRL	3.4011	3.3716	-0.0295	3.4108
円	対ドル	JPY	112.80	113.25	+0.45	116.54
	対ユーロ	JPY	121.80	121.95	+0.15	122.24
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	64,671	64,836	+165	59,782	+5,054
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ [°])	bps	250.9	246.1	-4.8	280.5	-34.4
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10.92	10.87	-0.05	11.40	-0.53
DI Future Jul17 (金利先物)	%	11.79	11.78	-0.00	12.42	-0.48
3 Months US Dollar Libor	%	1.035	1.035	+0.000	0.998	+0.037
CRB Index (国際商品指数)	Index	192.0	194.3	+2.3	192.9	+1.4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



<オフィスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。